

第一号 結の人たちへ

結の人たちへ

-私たち”関西大学・住環境デザイン研究室”が
越前大野に関わり始めた経緯-

元々関西大学楠見晴重教授が、越前大野の地盤と地下水の研究を行った事に始まります。楠見教授は自然豊かな越前大野に魅力を感じ、学生たちにも関わって欲しいと思いつき私たちにも声がかかりました。

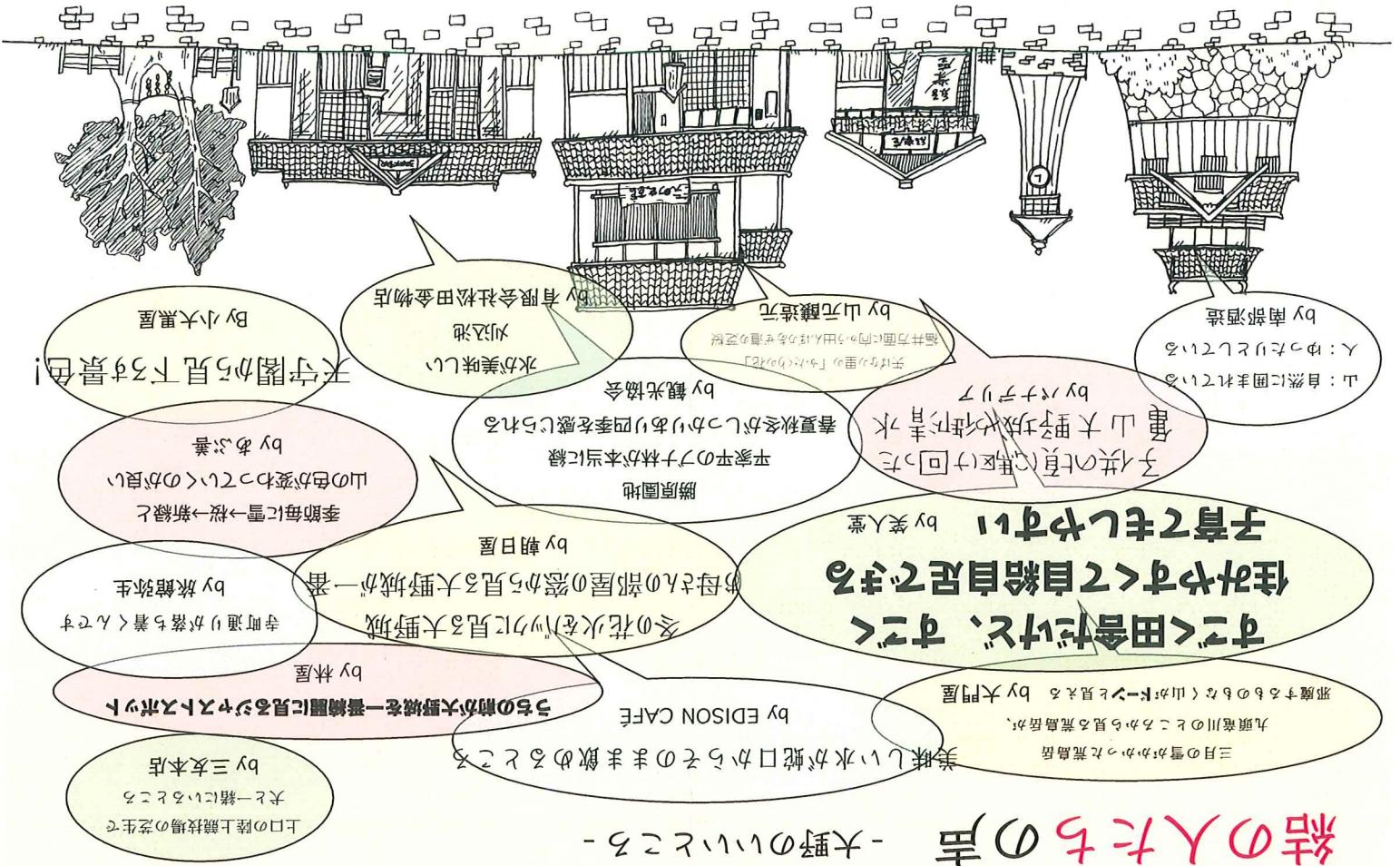
私たち住環境デザイン研究室では、その想いに意気投合し、城下町越前大野の地を歩き始めました。



-結の人たちへの発行にあたって-

この「結の人たちへ」はこれからどんどん発行する予定です。毎回異なったテーマで、越前大野のみなさんに大野・城下町の良さを再確認していただくことを目指しています。

そんな活動を通して僕らもより大野の人と仲良くなり、大野のことをたくさん知りたいと思っています。



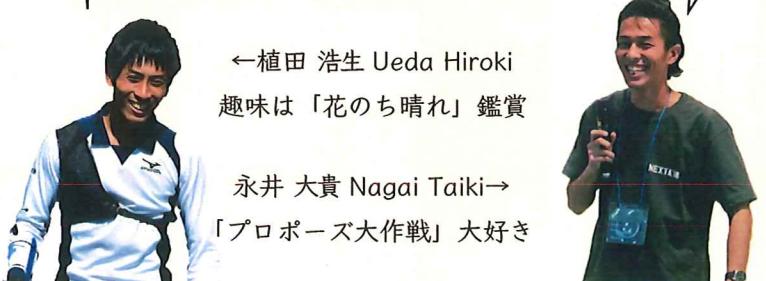
私たちについて

私たち住環境デザイン研究室では、建築物だけではなくその内外での人々の暮らしや生業、文化が育まれているのかも含め研究しています。

越前大野市の街や建物やそこでの暮らしといった特有の魅力を発信していきます。

こんにちは、「結の人たちへ」第一号を作りました、植田です。「越前大野の人々の温かさ」こそ、越前大野の魅力の中でも白眉と感じ今回のテーマとしました。どうぞ楽しんでお読みください！

上に同じく、永井です。越前大野は「食べ歩きマップ」など豊富ですが、”大野の人人が見落としてしまっている魅力”がまだまだありますよ！



第一号

七間商店街

結 MAP

私たちが初めて越前大野市を訪れたのは二月二十六日のまだ雪の深いくらい雪に覆われた景色や御清水から自然の豊かさを実感しました。また、昔からの建物や通りの特徴、そこに根付く音みなど大野の魅力を発掘・発信する「結の人たちへ」の第一号では、皆さん自身を題材とさせていただき、越前大野特有の魅力も学ぶ事が出来ました。ですが、その中で私達の心に強く残ったのは、暖かく迎えてくださり快く調査に応じていただいた越前大野の皆様でした。

「結 MAP」を作成しました。

住環境デザイン研究室

今日は七間商店街に入り口を当て聞き取り調査や体験をさせていただき、そのレポートから

「越前大野市の人の温かさ||結」を伝えるべく、

第一号では、皆さん自身を題材とさせていただき、

大野の魅力を発掘・発信する「結の人たちへ」の

第一号では、皆さん自身を題材とさせていただき、

越前大野特有の魅力も学ぶ事が出来ました。

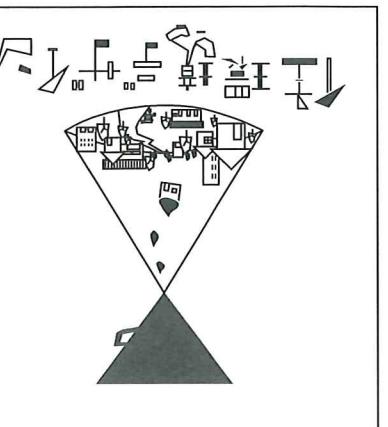
ですが、その中で私達の心に強く残ったのは、

暖かく迎えてくださり快く調査に応じていただいた越前大野の皆様でした。

十六日のまだ雪の深いくらい雪に覆われた景色や御清水から自然の豊かさを実感しました。また、昔からの建物や通りの特徴、そこに根付く音みなど

御清水から自然の豊かさを実感しました。また、

昔からの建物や通りの特徴、そこに根付く音みなど



七間商店街

越前大野にある七間商店街は、大野市街地のほぼ中心に位置します。

旧美濃街道の一角であったことから、老舗店舗が軒を連ねる場所です。

伝統的な町家を多く残し城下町の風情が感じられる街並みを形成していましたが、木造の建築物が密集し防火性の低い地域でした。

また400年以上の歴史を誇る朝市が今でも続く
そんな商店街を僕らは調査の対象にしました。



大野全体マップ

七間通り商店街 結 MAP

店名

④パナデリア

大野の水、練りこみました



ちょっと”か結”フレーズ

調査組が、お話をさせていただいた中で気付いた”結なエピソード”や”結ポイント”を紹介していきます。



⑥EDISON CAFE

EDISONと言えばおにぎり



店主が修行したお店と同じ手法でつくったが、大野の水が良すぎて、格段においしいパンが出来上がった！「大野の水」と「大野の自然」を織り込んだパンの中でも、人気No1はカスタードクリームパン。

⑩有限会社 松田金物店

なんか困ったら うちおいで



明治40年に創業し、「人から人へのロコミで”安心”が広まってほしい」と大野の人々との交流をこの地で深めてきた、大野で信頼され続けてる金物店。フレンドリーなお母さんと話せばきっとあなたも虜になる。

⑬大野市観光協会

大阪からつい移住しちゃう場所



①小大黒屋

大野を灯す老舗



大正時代創業のろうそく屋。老舗ですねと言えど、いやいや..と控え目ながらも、大野がお年寄りのまちになってきて寂しい、もっと人に来てほしい！と大野を明るく灯したいおばあちゃんのお店。

⑤笑人堂

コロコロ里芋あげてみました



築110年の古民家を改修したお店から福井の「感動食材」を全国に届けている。コロコロ笑って商売をしていこう！と名付けられたお店の店頭では、コロコロ揚げた、ほくほく里芋コロッケを食べることができる。

⑧林屋

今日は着物の気分



明治から5代続く呉服屋。現代では敷居が高くなったりしたが、しなたりや仕立て直しなど着物に関する知識全般を扱う。「今日は着物の気分。」そんな一日を大野で過ごすのもよいのでは。

⑫大門屋

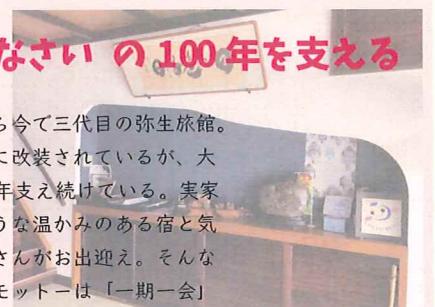
時代を紡ぐガンコもの



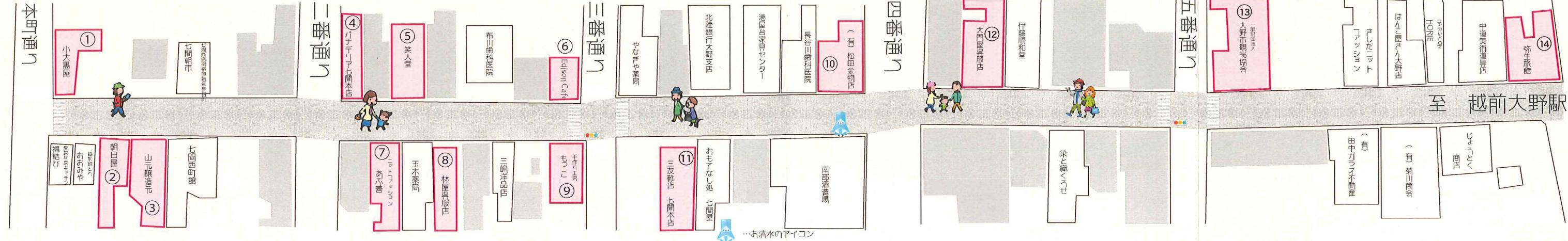
江戸時代から続く呉服屋。幻の紬とも呼ばれる、牛首つむぎを守り続けている。「時代の流れに流されず、手法を変えなかったガンコものだ」と店主は笑う。1階のカフェ「シルクde カフェ」もおすすめ。

⑭弥生旅館

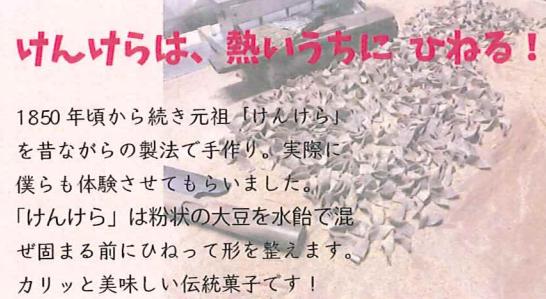
お帰りなさい の100年を支える



昭和初期から今で三代目の弥生旅館。内部は綺麗に改装されているが、大黒柱は100年支え続けている。実家に帰ったような温かみのある宿と気さくな女将さんがお出迎え。そんな女将さんのモットーは「一期一会」



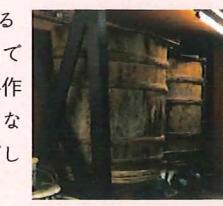
②朝日屋



けんけらは、熱いうちにひねる！
1850年頃から続き元祖「けんけら」を昔ながらの製法で手作り。実際に僕らも体験させてもらいました。「けんけら」は粉状の大豆を水飴で混ぜ固まる前にひねって形を整えます。カリッと美味しい伝統菓子です！

③山元醸造元

めちゃくちゃ熟しています



あと10年で創業100年をむかえる山元醸造元のイチオシ商品は木桶で仕込み続けている醤油と味噌。手作りのためたくさん作ることはできないが、木桶にこだわった、ここでしか出せない味は是非食卓で！

⑦あぶ善

大野が支えるレトロブティック

前身は明治時代創業の、ろうそく油などを売る「油や善しち」。戦後に服屋となり、現在はおばあちゃん1人で営むこのお店が1日でも長く続くよう、大野の人々も開店を楽しんでいます。



「もっこ者」とは我が道を行く頑固者のこと。もっこ者10人がこだわりをもって作ったお店には一品ものの商品ばかり。軒先の看板「天空の駅」もこだわり抜いた作品の一つ。是非店内を見てっておくんねへんの！！

⑪三友靴店 本店



実はここにも、もっこ者がいます。三友本店のもっこ者は、お客様の話をとことん聞いて100%納得するまで靴を売りません。これこそがお母さんの愛情なのです！



- 結の人たちへ の発行にあたって -

この「結の人たちへ」は合計3刊を発行する予定です。

毎回異なるテーマで、越前大野のみなさんに大野・城下町の良さを再確認していただくことを目指しています。

第2号

大野 城下町 水すログ

私たちが初めて越前大野市を訪れたのは2018年2月26日のまだ雪の深いときで、雪に覆われた景色や御青水から自然の豊かさを実感しました。また、昔からの建物や通りの特徴、そこに根付く営みなど越前大野特有の魅力も学ぶことが出来ました。その中で私達の心に強く残ったのは、「街中に点在する清水」「流れる水路」「大野の人々の水への誇り」でした。

今回の越前大野の魅力を発掘・発信する「結の人たちへ」の第2号では、大野の豊富な水を題材とし、「越前大野の水の恵み=結」を伝えろべく、城下町にスポットを当て水路のプロットや聞き取り調査をさせていただき、越前大野の水の素晴らしいを再発見してもらうために、**水すログ**を作成しました。

今回のパンフレットでは、他府県の水と比較するために越前大野の水を「水す」と表記しています。

住環境デザイン研究室より

「水す」、越前大野の水の住環境、水の豊かさを守るために
貢献できる大きな力があります。また、普段から多くの水を循環水
水循環などを意識して生活することで、水不足に対する心配、地盤の懸念
各家庭の地下水を汲んで上手に、また、越前大野の水を大切に使うこと
越前大野の水を大事に使うことで、水を守ることにつながります。



Introduction - 水と共生する越前大野 -



約4分の3の人が大野の「水す」を
おいしいと答えました！

おいしい「水す」はどっち？

前大野の城下町をまち歩きする中で、私たちは色々な場所の清水の「水す」を飲み、おいしいなど感じました。
そこで今回、大野の「水す」のおいしさの秘密は何かを探るべく、大阪府吹田市から持ってきた水と七間清水で汲んだ「水す」の飲み比べを大野の方々にしていただきました。

大野の「水す」の方がまろやか！

まろやかで、飲み慣れている味！
大阪の水は塩素系の臭いが少しした。

お清水の「水す」は飲み慣れた感がある。
大阪の水はべらの奥で感じる苦味がある。

※調査実施日 7月30日、七間商店街の方々にご協力いただきました。個人差がありますのでご了承ください。



www.facebook.com/okaeirimii/instagram:@cafeacafe
Facebook: 「住環境デザイン研究室」
住環境デザイン研究室 HP: oakeri.jimdo.com
メルマガ: okaeiri@kansai-u.ac.jp
special thanks: 横見晴重 (関西大学環境都市工学科 教授)
編集: 棚田浩生/鷲原健斗/清水美沙/水井大貴
監修: 関谷理子 (関西大学環境都市工学科 教授)
発行: 関西大学住環境デザイン研究室
2018年11月21日発行 第二号

水あるき MAP

私たち関西大学の学生が一日越前大野のまちを歩いて水を感じた場所をマップにしました。また、水路の豊富さを伝えるため、私たちが水路と判断したものを地図に落とし込んでいます。水路や川から水の流れる音を聞きながらこのマップを持ってお散歩してみてはいかがですか。

POINT! 大野の地下水はビール!?

大野の地下水はのどしが良く、年配の方は『鉄管ビール』と呼ぶ人もいらっしゃると聞きました!

POINT! どこが一番おいしいの??

清水によって水の味は違うらしく、中でも地元の方おすすめの一品は、石灯籠会館前の清水だそうです。石灯籠会館は無料の休憩所になっているので、散歩の途中に冷たいお水を飲んで一休みするのにぴったりです!

個人差あり

この水路マップは水路幅を3段階に分けて、太さをイトヨの体長で表してみました!
※この水路マップに記録されている水路は私たちが水路だと判断したものに限ります。

イトヨ

イトヨ	約3.0cm
イトヨ 3匹分	約3.0cm
イトヨ 5匹分	約5.0cm
イトヨ 10匹分	約1.00cm

淡水で水温が15度以下の綺麗な水にしか生息できない魚で、絶滅も危惧されている貴重なお魚です。本願清水に生息しています。体長は約10cmです。

大野の城下町は**背割り水路**になっているって知ってる?

まちは基盤の目状に整備されていて、建物の裏側、すなわち建物が背中合わせになっているところに水溝を設けています。それが背割り水路と言われるものです。生活や消雪の用水として利用されてきました。他にも、流雪溝などの水路が街区に沿って流れています。こういった水路の概形だけでまちの筋や通りがわかるのも水の豊かな大野の特色の一つですね。

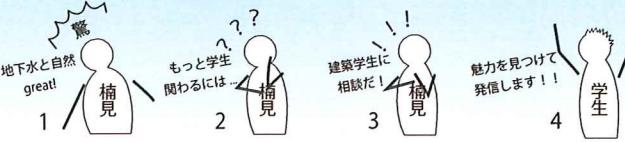
感謝! 水をありがとう

消雪! / 消火! /

結の人たちへ

-私たち”関西大学・住環境デザイン研究室”が
越前大野に関わり始めた経緯-

元々は関西大学の第40・41代学長の楠見春重先生が、越前大野市の豊富な地下水の研究を行ったことに始まります。楠見先生は自然豊かな越前大野市に魅力を感じ、関西大学の学生に、より関わって欲しいと私たちにも声がかかりました



-結の人たちへの発行にあたって-
この「結の人たちへ」は3刊発行を目指して活動してきました。
そして今回が今年度の最終発行となります。

毎回異なるテーマで、越前大野のみなさんに大野・城下町の良さを再確認していただくことを目指しています

第三号

結のみなさま

冬の厳しい寒さが続いておりますが、いかがお過ごしですか。私たち関西大学住環境デザイン研究室が発行する「結の人たちへ」も第三号を迎え、今年度最後の発行となります。私たちを温かく迎えてくださったこと、たくさんのご協力、本当にありがとうございました！！

第三号では、冬の積雪が多い越前大野で、建物や植物を守るために雪囲いや雪吊りといった設えに魅力を感じ、これらの設えがどのように作られているのか、どんな景観を作り出しているのか調査してきました。ぜひ最後までお付き合いください。

また、来年度からの活動でも、越前大野により関わっていきたいと思っております。これからもよろしくお願ひいたします。

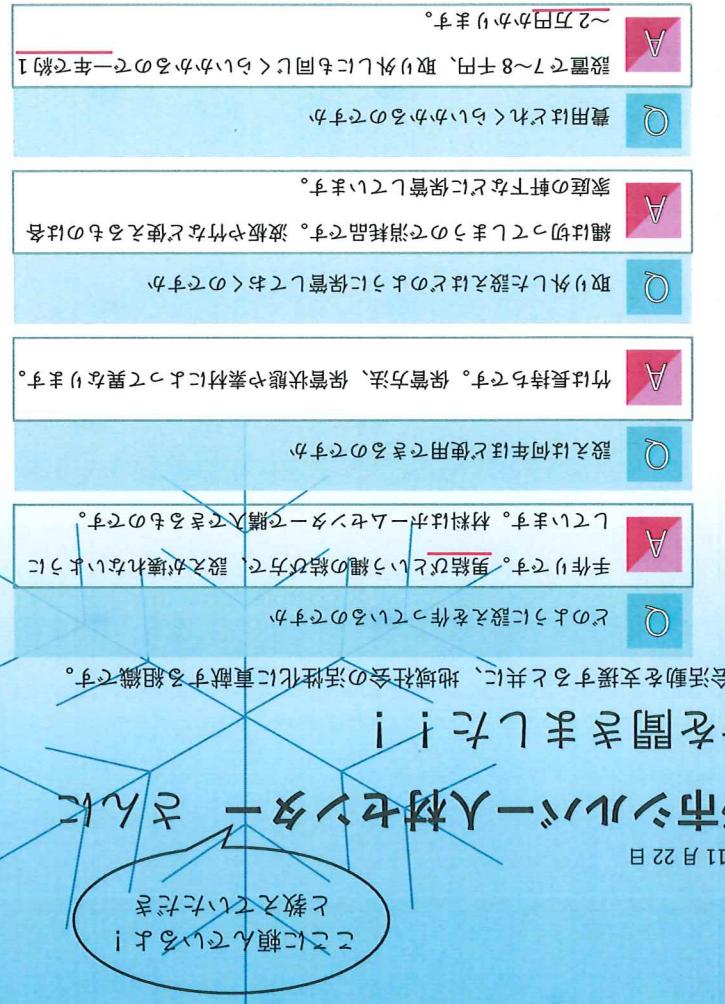
大阪ではめったに雪が降らないので、こんな設えがあるんだと、とても新鮮でした！

雪国である越前大野での生活に欠かせないものだといました！

関西大学建築学科四回生
丹羽 府友美

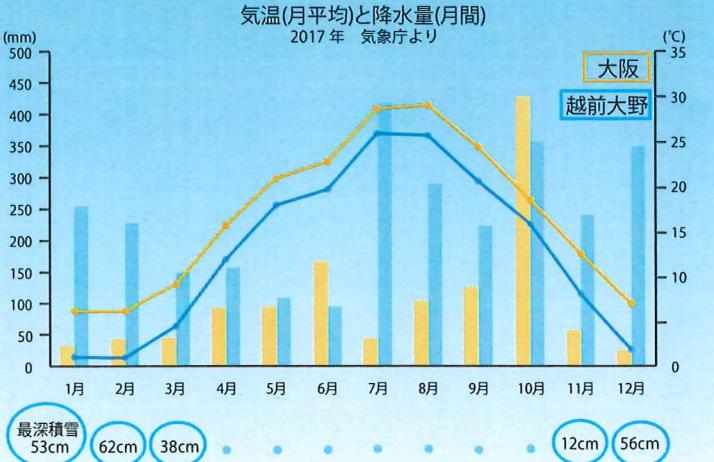
関西大学建築学科四回生
清水 美沙

私たちが担当しました！



Introduction

雪国越前大野は私たちの暮らす大阪とどれほど違うのでしょうか。



冬の季節、越前大野と大阪の気温差は約5°C。大阪に暮らす私たちが思う最大の防寒をしても、越前大野に着くと「寒い！」と感じたのも納得です。さらに冬の降水量が多いため、それが雪となり、街に降ります。2月には最深積雪が60cmを超えるなど、雪に対する設えがどれほど大切なことなのかが分かります。私たちが魅了した街の景観は、越前大野の人々の生活と隣合わせの景観でした。



www.facebook.com/oakarizemi/instagram:@cafeaucafe
Facebook 「住環境設計研究室」

住環境設計研究室 HP: oakarizemi.com

:開拓の立場から社会の大豊の皆様

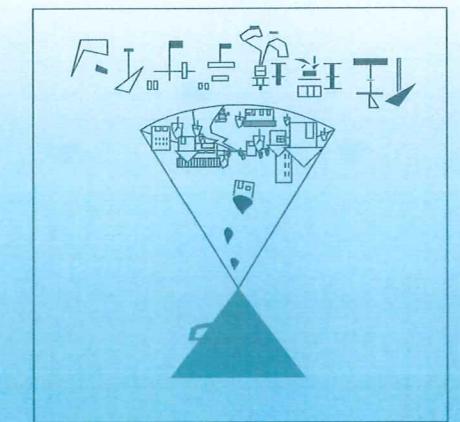
永木純平/日向麻友美/実久優明

編集:植田浩生/鶴原健斗/清水美沙/永井大貴

監修:関谷理子(関西大学住環境設計研究室 教授)

発行:2019年3月15日発行

第三号



結の人たちの声

今回も七間商店街のみなさんにご協力いただき、冬の設えについて調査してきました！*2018/11/22 調査。お休みだったお店もあります。

どんな場所に設えていますか	裏面で詳しく紹介します！！	お店の前には、しない方が多かったです。
準備はいつから始めていますか	玄関の雪囲い 緑側の雪囲い 窓の雪囲い 庭の雪釣り	
自分で作っているのですか	片付けは、「お盆戸に入ったら」という具体的な意見もありました！	
自分たちで	造園会社	シルバーセンター 大工さん

10月末から12月始めまでという答えの中、11月中という方が多かったです。周りが始まると、そろそろかなと準備し始めるという方も。片付けは、皆さん3月中のこと。

自分たちで	44%	造園会社	17%	シルバーセンター	17%	大工さん	22%
-------	-----	------	-----	----------	-----	------	-----

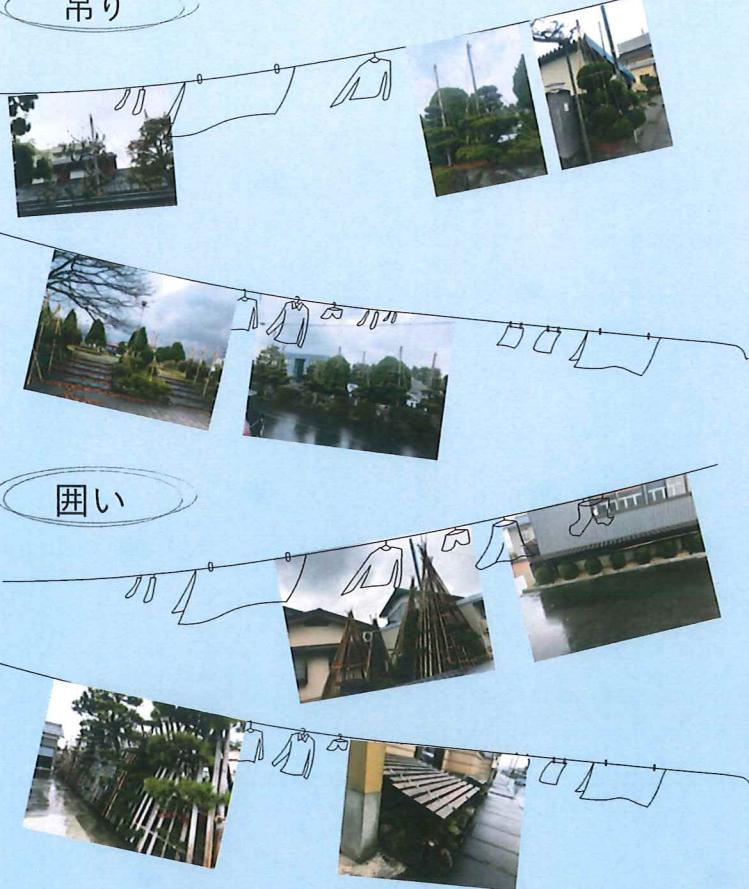
自分たちでという方は、子どもの頃から大人を見て自然と作り方を覚えたという方が多かったです。今は業者の方に頼んでいても、昔は自分たちでしていたり、取り外しや作成が簡単なものは自分でしているという声もありました。

そのほか教えていただいたこと	越前大野の雪は どっしり重い お年寄りには大変	家のなかが暗くなる 窓にフックを付けて 板を乗せている（簡単）	お金がかかるから しないよ 嫁いで初めて設えを見た
----------------	-------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------

雪の設えにはどんなものがあるのか、撮影してみました！

2018/11/22-23 撮影。

吊り



囲い

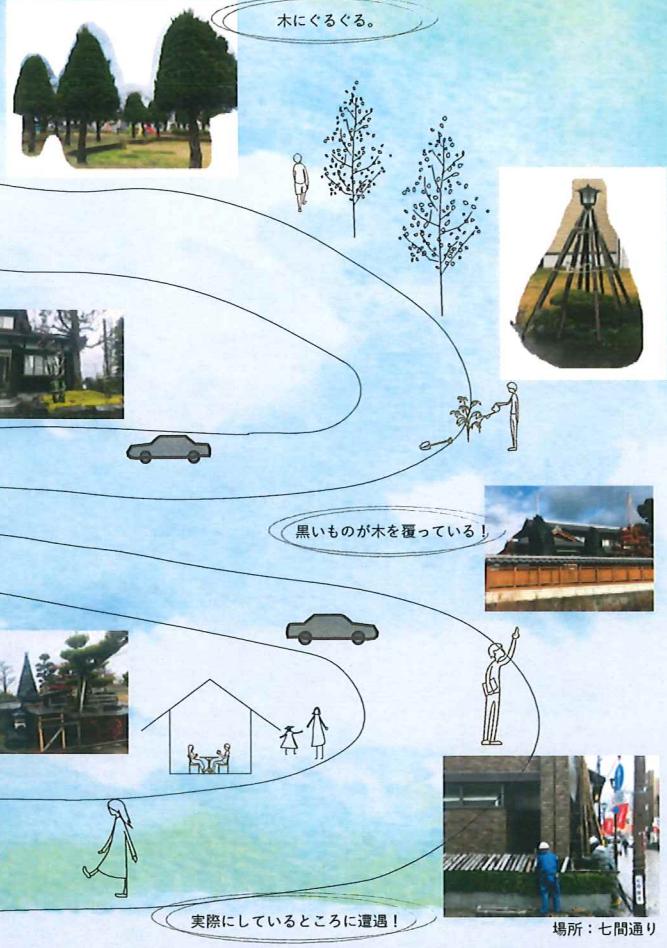


私たちが歩いてみた中だけでもこれだけの種類を発見！ 冬の越前大野を

歩いてみよう。

歩いていたら、こんな変わったものも！！

木にぐるぐる。



場所 素材	まど	玄関	縁側	室外機	勝手口
木					
竹す					
トタン					

子を見せていただきました！！

2018.11.23. 金 @ ミヤツカ造園



Q1. 設えはどういった場所にしているのですか？

8時から17時まで現場。
都市公園などの公共施設や、大野城でも依頼がある。

Q2. 準備はいつから始めるですか、またいつ頃片付けるのですか？

だいたいが11月に準備をし始め、3月に片付け始める。

Q3. どのように作っているのですか、また誰から教わったのですか？

実際に設えていただいたので詳細は右ページで！

Q4. どのように保管しているのですか？

木棚を作っておいたり、倉庫に保管している。

Q5. 何年ほど使用できるのですか？

雪囲いの材料の使用年数
竹：3~5年（割れてくる）
丸太：10年以上



毎年だすものなので
どこに置くなどを
直接木材に書いてあ
りました！

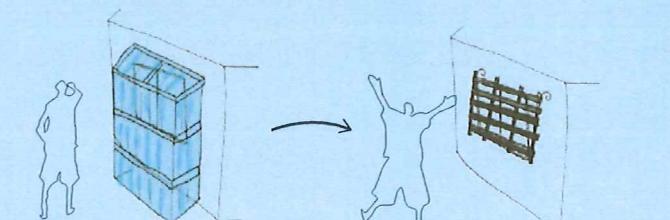
実際の縄を見せていただきました！



こんなのがあったな
こんなのがあったらな

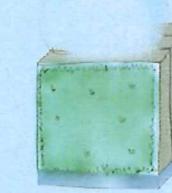
生活の中で様々な工夫をしながら越前大野で過ごす人々。

商店街で教えていただいたナイスアイディアと（上記）、
こんのがあったらどうだろう（下記）を1つずつですが紹介します！

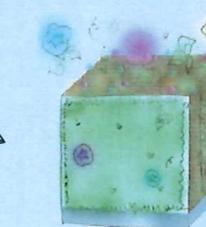


雪囲い1人では作るのが大変そう

窓にフックをかけるとできる！



冬は植物を囲う雪囲い



春になると植物が芽吹く

これまで 3号を読んでくださって
ありがとうございました！！



第1号



第2号

七間通り商店街のお店の方に
お話を伺ったり、越前大野に
初めて訪れた時に感じた、大
野の人があたかさを感じら
れるようなパンフレットにな
りました。



越前大野のまちあるきをした
ときの水路に着目したマップ
を作成したり、御清水の存在
が私たちには新鮮で印象的で
した。



七間通り商店街や市役所の方に
置いていただいている。



まちあるき後

まちあるき後